

## 第71期 第2四半期 事業のご報告

2020年 4月 1日から2020年 9月30日まで



証券コード 5974

## 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素から当社グループの事業運営につきまして格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループの第71期 第2四半期の事業の概況および業績についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言が解除されたものの、感染症収束の兆しが見られず個人消費や企業活動の回復にはまだ不透明な状態が続きました。

一方、当社グループを取り巻くガス事業分野のエネルギー関連においては、電力や都市ガスの小売り自由化やエネルギー供給源の多様化の環境下において、競争激化が続いております。

このような経済情勢のなか、当社グループは引き続き受注の拡大に努め、売上高は高圧機器事業、施設機器事業は増収となりましたものの、鉄構機器事業及び運送事業は減収となり、当第2四半期連結累計期間の売上高は55億73百万円（前年同期比1億57百万円の減収）となりました。

利益につきましては、営業損失は79百万円（同81百万円の赤字縮小）、経常損失は56百万円（同71百万円の赤字縮小）となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益を特別利益に計上し2百万円（前年同期の赤字から黒字に転換）となりました。

なお、当期における当社グループ各事業への新型コロナウイルス感染症による影響は、当社グループの工場及び協力企業の生産活動には見られませんが、一部の取引において、受注の繰延べ、納期の延期等により売上の減少となりましたものの、限定的な範囲に止まりました。一方、運送事業については、国内製造業等の生産活動は徐々に回復傾向にあるものの低水準であり、また、展示会などの各種イベントの中止等により、荷物取扱量の減少など影響を受けました。

このような状況にはありますが、10月に生産・販売を始めましたオールプラスチック容器を含め、売上の拡大、収益性および生産性の向上、人材の育成、新事業・新製品の開発に取り組み、盤石な経営体質づくりを目指してまいります。

株主のみなさまには、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

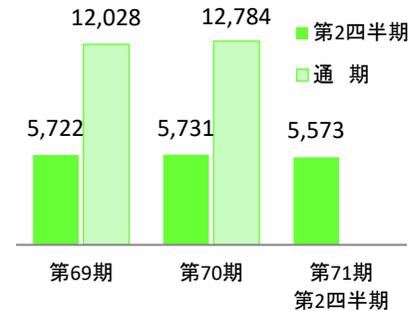
代表取締役社長

のむら まこと  
野村 實也

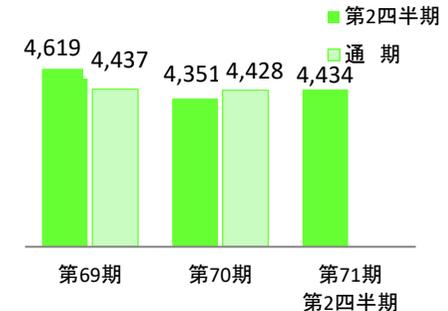


## 連結業績の推移

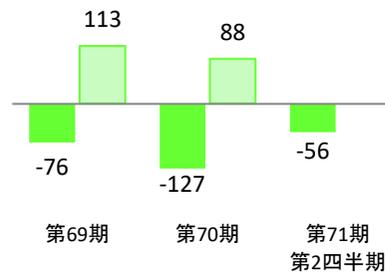
連結売上高 単位：百万円



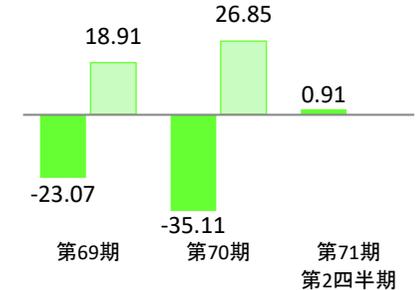
純資産 単位：百万円



経常利益 単位：百万円

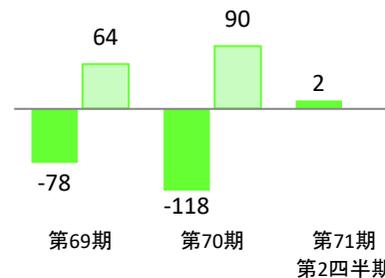


1株当たり当期純利益 単位：円



親会社株主に帰属する当期純利益

単位：百万円



## 営業の概要

### セグメント別の営業状況

#### 《高圧機器事業》



売上高 **33億82百万円**  
前年同期比 44百万円増

セグメント利益 **1億7百万円**  
前年同期比 83百万円増

主力製品であるLPガス容器の販売数量は減少したものの、LPガスプラント工事の受注が増加したことにより、売上高は前年同期を上回りました。  
セグメント利益は、固定費の削減等により前年同期を上回りました。

主要営業品目 高圧ガス容器（LPガス及びその他の高圧ガス）、LPガスバルク貯槽、LPガス貯槽、その他の高圧ガス貯槽、その他の高圧ガス製造・消費プラントおよび関連設備の製造販売、コンポジット容器の製造販売

#### 《鉄構機器事業》



売上高 **2億31百万円**  
前年同期比 33百万円減

セグメント利益 **18百万円**  
前年同期比 15百万円減

個別受注物件が減少したことにより、売上高およびセグメント利益は前年同期を下回りました。

主要営業品目 鉄鋼メーカー向けインナーカバー及びその他各種鉄構製品の製造販売

#### 《施設機器事業》



売上高 **9億19百万円**  
前年同期比 51百万円増

セグメント利益 **80百万円**  
前年同期比 35百万円増

畜産分野の主力製品である飼料タンクの販売数量が増加したことにより、売上高およびセグメント利益は前年同期を上回りました。

主要営業品目 飼料用タンク及びコンテナ、廃水処理装置、畜産機材、薬品タンク、脱臭装置及びその他各種FRP（強化プラスチック）製品の製造販売

#### 《運送事業》



売上高 **10億39百万円**  
前年同期比 2億19百万円減

セグメント損失 **51百万円**  
前年同期に比べ 赤字拡大

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、貨物取扱量が減少したことにより、売上高およびセグメント損失は前年同期を下回りました。

主要営業品目 一般区域貨物運送業、引越業、倉庫業

## 連結財務諸表

### 連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科 目	前期末 2020年3月31日	当第2四半期末 2020年9月30日
<b>資産の部</b>		
流動資産	5,694	5,134
固定資産	5,387	5,596
有形固定資産	3,905	3,970
無形固定資産	83	76
投資その他の資産	1,398	1,550
<b>資 産 合 計</b>	<b>11,082</b>	<b>10,731</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	4,360	4,034
固定負債	2,292	2,262
<b>負 債 合 計</b>	<b>6,653</b>	<b>6,297</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	3,705	3,647
資 本 金	1,710	1,710
資 本 剰 余 金	329	329
利 益 剰 余 金	1,801	1,755
自 己 株 式	△ 134	△ 147
その他の包括利益累計額	351	425
非支配株主持分	371	361
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>4,428</b>	<b>4,434</b>
<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>11,082</b>	<b>10,731</b>

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	前第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで	当第2四半期 2020年4月1日から 2020年9月30日まで
<b>売上高</b>	<b>5,731</b>	<b>5,573</b>
売上原価	4,667	4,501
<b>売上総利益</b>	<b>1,063</b>	<b>1,072</b>
販売費及び一般管理費	1,224	1,151
<b>営業損失（△）</b>	<b>△ 160</b>	<b>△ 79</b>
営業外収益	41	34
営業外費用	8	11
<b>経常損失（△）</b>	<b>△ 127</b>	<b>△ 56</b>
特別利益	3	78
特別損失	0	4
<b>税金等調整前四半期純利益（又は損失（△））</b>	<b>△ 124</b>	<b>18</b>
法人税、住民税及び事業税	9	27
法人税等調整額	△ 16	2
<b>四半期純損失（△）</b>	<b>△ 117</b>	<b>△ 11</b>
非支配株主に帰属する四半期純利益（又は損失（△））	1	△ 14
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益（又は損失（△））</b>	<b>△ 118</b>	<b>2</b>

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 連結キャッシュフロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで	当第2四半期 2020年4月1日から 2020年9月30日まで
営業活動によるキャッシュフロー	312	422
投資活動によるキャッシュフロー	△ 251	△ 62
財務活動によるキャッシュフロー	△ 156	△ 384
現金及び現金同等物の増減額	△ 96	△ 24
現金及び現金同等物の期首残高	524	473
現金及び現金同等物の第2四半期末残高	428	448

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 会社の概況

## 株式の状況（2020年9月30日現在）

### (1) 株式の総数

①発行可能株式総数 8,000,000 株      ②発行済株式の総数 3,420,000 株

### (2) 株主数

8,833 名

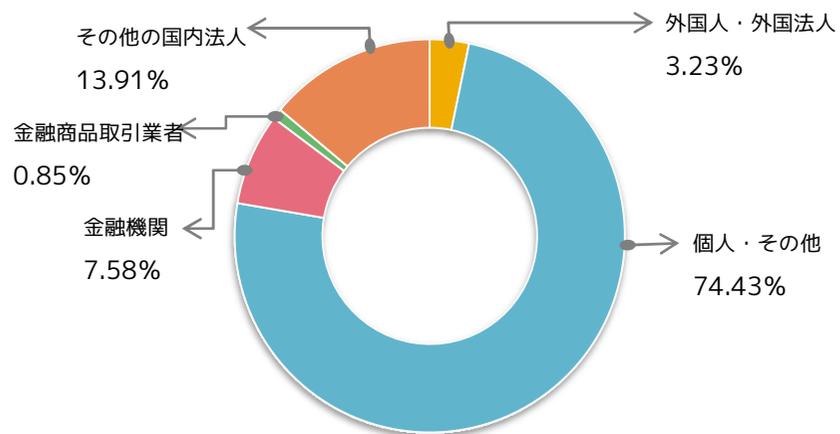
### (3) 大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
日本製鉄株式会社	167.6 千株	5.11 %
内藤健一	133.9	4.08
株式会社広島銀行	110.0	3.35
佐々木秀隆	99.5	3.03
株式会社宮入バルブ製作所	99.0	3.02
チョウハイカ	92.5	2.82
垂水邦明	87.1	2.65
日本鉱泉株式会社	59.6	1.81
中鋼運輸株式会社	59.0	1.80
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	50.0	1.52

※1.当社は自己株式を142,761株保有していますが、上記大株主からは除いております。

※2.持株比率は、自己株式（142,761株）を控除して算出しております。

### (4) 所有者別分布状況



## 会社概要（2020年9月30日現在）

設立	昭和25年10月4日	従業員数	277名
資本金	17億1,000万円	登記上の本店	広島市中区小町2-26

### 《事業所》

本社事務所	広島県呉市広名田1-3-1	☎ 0823-72-1212
高圧機器工場	広島県呉市広名田1-3-1	☎ 0823-72-1215
鉄構機器部	広島県呉市広名田1-5-5	☎ 0823-72-1617
施設機器部	広島県呉市広名田1-5-5	☎ 0823-72-1615
営業推進部	東京都千代田区神田東松下町27	☎ 03-3256-4411
東京支社	東京都千代田区神田東松下町27	☎ 03-3256-4411
他支店	仙台、名古屋、大阪、広島、福岡	
他営業所	札幌、富山、高松、鹿児島、帯広(出張所)	

### 《グループ会社》

連結子会社	中鋼運輸株式会社	高圧プラント検査株式会社
非連結子会社	有限会社エヌシーケー	第一興産有限会社
	三慶商事有限会社	豊栄プレス有限会社

## 役員（2020年9月30日現在）

代表取締役社長	野村 實也	常務執行役員	小田 和守
取締役常務執行役員	細川 光一	執行役員	鈴木 亘
取締役執行役員	中野 敏	執行役員	山口 雄司
取締役	保岡 義昭	執行役員	山口 論
社外取締役	河野 隆		

常勤監査役	松村 靖男
社外監査役	永島 靖朗
社外監査役	齊藤 明広

## トピックス

### 複合容器の開発



創立70周年に合わせて2020年10月にLPガス用一般複合容器（オールプラスチック製）のプラコンが20kg容器を発売いたしました。

従来の鋼製容器に比べ軽量で労力低減が図れ、耐腐食性・残液の目視確認・外観性に優れるなどの特徴を活かし拡販に取り組んでおります。

LPガス以外の水素他一般高圧ガス用一般複合容器の開発・設計・製造・販売にも対応しております。

### 株主優待制度の導入

当社は株主の皆様からの日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式の投資魅力を高め、より多くの皆様に当事業に対するご理解を一層深めていただき、中長期的に当社株式を保有していただくことを目的とし、今期より株主優待制度を導入いたしました。

#### 株主優待制度の内容

##### (1) 対象となる株主様及び贈呈の時期

毎年9月末日現在の当社株主名簿に記載または記録された1単元（100株）以上を保有されている株主様を対象とし、12月下旬発送を予定。

##### (2) 株主優待の内容

保有株式数	保有期間3年未満	継続保有期間3年以上（※）
1単元（100株）以上	クオカード 1,000円分	クオカード 2,000円分
5単元（500株）以上	クオカード 2,000円分	クオカード 3,000円分
10単元（1,000株）以上	クオカード 3,000円分	クオカード 4,000円分

※「継続保有期間3年以上」とは、当社の株主名簿に同一の株主番号で3年以上継続して記載または記録されている株主様（同一の株主番号で1単元（100株）以上を3月末日現在及び9月末日現在の株主名簿に7回以上継続して記載または記録されている株主様）。

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎0120-094-777（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所（二部）
公告の方法	電子公告 公告掲載URL <a href="http://www.ckk-chugoku.co.jp/koukoku/">http://www.ckk-chugoku.co.jp/koukoku/</a> （ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、広島市において発行する中国新聞に公告いたします。）
単元株式数	100株
証券コード	5974

#### （ご参考）

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等の各種手続きについて
  - 株主様の口座がある口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
  - 証券会社等に口座がないため、特別口座に記録された株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問合せください。

なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。



**中国工業株式会社** 〒737-0192 広島県呉市広名田1-3-1

<http://www.ckk-chugoku.co.jp/>